



仲間との話で花咲く
おおぐすくはなさかじいかい
大城花咲爺会



▲コスモスの植付けの準備に土を耕し、肥料をまくメンバー

今年10月で結成10周年を迎える大城花咲爺会は、世界遺産中城城跡に隣接する北中城村大城地域の景観づくりの立役者である。地元を愛する55歳以上の男性会員25名が、毎月2回、県道146号線沿い約1.1キロの道路周辺と集落内の美化・植栽活動を行い、ランをはじめ季節の花々が咲き誇る緑あふれる地域づくりに取り組んでいる。

「右手にスコップ、左手に缶ビール」を合言葉に活動するボランティア団体であるとのことだが、個人の趣味の範囲から地域貢献という結果

を生み出すに至るには、「活動を強制せず、協力者が少ないことをもって相手を批判しないこと」「応援団の力を借りること」「外部の評価を受けること」など、これまでの活動の中から生まれた不文律によって積み重ねてきた歴史がある。

会の活動が住民に認知され、評価が高まっていく中、平成13年度の区民総会で会が主導して作成した「大城の地域づくり構想」が採択された。これは、会のメンバーのみならず「花と緑に囲まれた芸術の里づくり」をコンセプトに区民が協力して景観づくり・モノづくり・人づくりを一体となつて進めることを確認し、目指すビジョンの共有化を図ったものであったが、住民一人ひとりの趣味や知識、技術等の力を全体の力にし、地域の力を高めるといふ点で功を奏している。

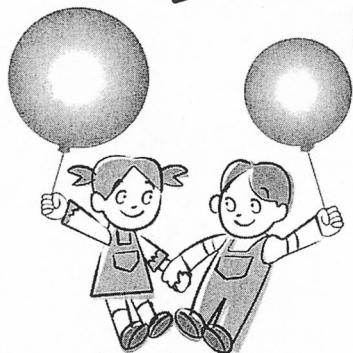
テラコッタの彫刻作品が置かれた地域の多目的広場では、梅雨明けの満月の頃に「ムーンライトコンサート」を、芸術の秋には地域全体を美術館に見立てた「スーパージグソー週末美術館（今年は、11月7日、8日開催）」が開かれ、村内外から多くの人が足を運び、にぎわいをみせており、地域の魅力を高めている。

黙々と土を耕し、種をまき、草を刈るというメンバーらによる地道な活動があつてこそこのイベントの成功を支える彼らは、世界遺産のある故郷を護っているという誇りを持って活動しているように感じた。

安心を支えます

ボランティア活動保険

日本国内でのボランティア活動中のケガや賠償事故を補償



特長

- 活動場所と自宅との往復途上の事故も補償
- 熱中症(日射病・熱射病)による障害も補償
- ボランティア自身の食中毒や特定感染症も補償
- 地震等天災によるケガも補償(天災タイプ加入の場合)

保険料(掛金) Aプラン...260円 Bプラン...420円 Cプラン...590円
天災危険補償タイプもあります。

※各プランの保険金額、補償内容などの詳細は、専用のパンフレットをご覧ください。

お申込み、ご照会は、あなたの地域の社会福祉協議会へ

団体契約者

社会福祉法人
全国社会福祉協議会

この保険は、全国社会福祉協議会が保険会社と一括して契約を行う団体契約です。

取扱代理店

株式会社 福祉保険サービス

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F

TEL: 03(3581)4667 FAX: 03(3581)4763

<http://www.fukushihoken.co.jp>

〈引受幹事保険会社〉日本興亜損害保険株式会社

ボランティア行事用保険

地域福祉活動の一環として行うボランティアに関する行事におけるケガや賠償事故を補償！

福祉サービス総合補償

ヘルパー・ケアマネジャー等の活動中のケガや賠償事故を補償！

送迎サービス補償

送迎・移送サービス中の自動車事故等によるケガを補償！